



SLASH-AND-BURN OPERATION

職員1万人を290人に削減
「国際援助」は“ムダ”なのか？
トランプ政権、USAIDを解体

トランプ政権は、アメリカ国際開発庁（USAID）のスタッフを大幅に削減し、多くのプログラムを停止する方針を示したことで、国内外に波紋を広げている。USAIDは、世界中の開発途上国に対して、人道支援、経済開発、保健衛生など多岐にわたる支援を提供してきた。今回の決定は、アメリカの国際援助のあり方、ひいては外交政策全体に大きな影響を与える可能性がある。やり玉に挙がっているUSAIDの前長官サマンサ・パワー氏が見解を示した。



番組ホスト

アンダーソン・クーパー

1992年、教育向けニュース・チャンネル、Channel Oneでキャリアをスタート。1995年、28歳のとき、最年少特派員としてABCと契約。その後、同局の「ワールド・ニュース・ナウ」などの看板番組のアンカーを務める。2001年12月、CNNに入局。1967年生まれ、ニューヨーク育ち。

ゲスト

サマンサ・パワー

アイルランド系アメリカ人ジャーナリスト。幼少期をアイルランドで過ごしたのち、米国に移住。イエール大学で歴史学の学士号を取得し、ハーバード・ロー・スクールで法学博士号を取得した。著書「集団人間破壊の時代」でピューリッツァー賞受賞。2013年に米国連大使に就任。バイデン政権では、アメリカ合衆国国際開発庁 (USAID) 長官を務めた。



Listening Quiz

70 「中国やロシアに地歩を譲ることになる」

Now, Samantha Power and the gutting of USAID.* Until January 20th, she was the administrator of the agency. I spoke to her shortly before airtime.

* * *



Anderson Cooper Ambassador Power,* the *New York Times* is reporting tonight that the Trump administration intends to cut the USAID staff from about 10,000 people down to about 290. What does this mean for the US? Why is that a bad thing, in your opinion?



Samantha Power Well, these are staff who are overseeing programs that are saving lives—or, were saving lives until a few weeks ago. These are people who are making sure that kids who are on the brink of starvation get access to food that is currently stuck in ports in Kenya [and] in the United States itself—food that American farmers have grown, food that families are desperate to get their hands on. And even if a switch were flipped and someone were to reconsider and say, “Yes, let’s go back to using American farmers’ food to reach people,” there would be nobody to administer these programs.

This is devastating, and it is ceding the field, as well, to the People’s Republic of China, to the Russian Federation, and other malign actors who would like nothing more than to see the US ground game in American foreign policy—the face of American values—disappear like this.

slash-and-burn:

《タイトル》焼き畑式の
▶特定の目標を達成するために既存の政策や評判を積極的に損なう戦略を指す。

gut:

(体制・組織など)を骨抜きにする

administrator:

長官

airtime:

放送時間

oversee:

～を監督する、監視する

be on the brink of:

～の寸前である、瀬戸際である

starvation:

飢餓、餓死

be stuck:

動けなくなっている、立ち往生している

be desperate to do:

～したくてたまらない

get one’s hands on:

～を手に入れる

flip a switch:

スイッチを切り替える

administer:

～を運営する

devastating:

破壊的な、破滅的な

cede the field to:

(対立した状況で) 作戦区域・活動領域を～に譲る

malign:

悪意ある

actor:

関係者、行為者、勢力

ground game:

《比喻》現場での活動、実践活動

face:

外面、表面、現れ

like this:

《指をパチンと鳴らしながら言って》あっという間に

※お聞き苦しい箇所がありますが、放送時のものです。ご了承ください。

ここでサマンサ・パワーさんに USAID（アメリカ国際開発庁）の大規模リストラについて聞きます。1月20日まで彼女はこの組織の長官でした。放送時間の少し前にお話を伺いました。

* * *

アンダーソン・クーパー パワー（元国連）大使、ニューヨーク・タイムズ紙が今夜、「トランプ政権はUSAIDの総職員数を約1万人からおよそ290人に削減する意向だ」と伝えています。それはアメリカにどんな影響を与えるのか、なぜそれが悪いことなのか、ご意見をお聞かせください。

サマンサ・パワー そうですね、（今回削減対象となっている）この人たちは、命を救う——というより数週間前まで救っていた——活動を仕切っている職員たちです。飢餓の危機にある子どもたちに確実に食料を提供するために働いている職員たちです。その食料は（今回の決定ゆえに）今、ケニアやアメリカ国内の港で足止めされたままです——これはアメリカの農家が栽培し、（被援助国の）多くの家族が渴望している食料です。そして、たとえ政府の方針が急に一転し、誰かが考え直して「よし、アメリカの農家が作った食料を使って人々に手を差し伸べる政策に戻そう」と言っても、（そのときには）こうした計画を管理実行できる人は誰もいないでしょう。

この決定は甚大な被害をもたらし、しかもこの活動領域を譲ってしまうことにもなります、中華人民共和国やロシア連邦、その他の悪意ある勢力に、米国の外交政策における地上戦略——つまり、米国の価値観を象徴する（支援）活動ですね——があっという間に消え去ることを何よりも望んでいる勢力にね。



トランプ政権はUSAIDの実質的な“解体”ともいえる指令を出した



USAIDによる各地の支援活動が停止され、現場に混乱が広がっている

■ USAID

USAID（アメリカ国際開発庁）に関してクーパーとパワー氏とで発音の仕方が異なっているが、クーパーのようにアルファベットを「U・S・A・I・D」と1字ずつ読み上げるのが標準的。パワー氏は「US aid」と発音している。これはaid（援助）という意味を際立たせる読み方。

■ Ambassador Power

ここでクーパーがパワー氏に Ambassador（大使）と呼び掛けているのは、同氏がオバマ政権2期目に国連大使を務めていたため。直近のバイデン政権では、USAID長官を務めた。